

質疑応答

株式会社全銀電子債権ネットワーク
(でんさいネット)

2022年7月

- これより、本日のセミナー中にいただいた質問と回答を紹介します。

- 6月オンラインセミナーの「質疑応答」に寄せられた質問と回答を下記に掲載いたしますので、ご参照ください。

質問	回答
異なる複数の金融機関でインターネットバンキングを利用していますが、でんさいはそれぞれの金融機関で契約が必要ですか？そのとき利用者番号は同じですか？	それぞれの金融機関ででんさいの契約は必要ですが、利用者番号は同一のものを使用します。例えば、A金融機関で利用者番号を取得した後、B金融機関で新たにでんさいの契約をする際は、当該利用者番号をB金融機関にお伝えいただき、手続きを進めてください。
「請求者Ref. NO」の具体的な使い方について、知りたいです。	でんさいの発生や譲渡時には、「請求者レフナンバー」として任意の英数字40桁を入力することができます。こちらに請求書番号などを入力することで、何の支払であるかの確認が簡単になるため、受取企業の消込作業の効率化などができます。
でんさいは、手形の裏書譲渡と同じように、譲受人がさらに譲渡する事は出来ますか？また、受け取ったでんさいを一部だけ譲渡して、残りは割引に出すことは出来ますか？	でんさいは「譲渡記録請求」により手形と同様に譲渡することが可能です。ただし、譲渡先もでんさいの契約をしていることが必要です。そして分割して一部を譲渡することや、取引金融機関へでんさい割引に出すことも可能です。
取引先がでんさいの契約をしているかを事前に調べる方法はありますか？	「お取引先でんさい利用状況検索サービス」により、取引先のでんさいの利用状況を事前に確認することが可能です。詳しくはでんさいネットウェブサイトをご確認ください。

- 5月オンラインセミナーの「質疑応答」に寄せられた質問と回答を下記に掲載いたしますので、ご参照ください。

質問	回答
支払企業から受取企業への案内状サンプルはダウンロードできますか？	でんさいネットウェブサイトの「各種資料ダウンロード」から、利用状況に合わせた案内状のサンプルをダウンロード可能です。
このセミナー動画は、後から見る事が可能なようにどこかに格納されますでしょうか？	後日（1か月後を予定）、でんさいネットのYoutubeチャンネルに掲載予定です。
今までは手形を割り引いて資金繰りを行っていたのですが、でんさいではどのようにすればいいですか？	手形割引の場合と同様、でんさい割引として支払期日前に資金化することが可能です。審査等も含め、詳しくはお取引金融機関へお問い合わせください。
不渡りになった場合どのような通知が来るのでしょうか？	支払期日から3営業日後に当該でんさいが支払不能となった旨、お取引金融機関所定の方法で通知されます。なお、支払期日中に資金が入金がされなかった時点で、特段の事情（支払猶予した等）がない限り、履行遅滞となり、債務者または保証人（譲渡人）に支払を請求することができます。そのため、原則支払不能通知を待つ必要はありません。

- 当会社のウェブサイトに寄せられるよくある質問と回答を下記に掲載いたしますので、こちらもご参照ください。

質問	回答
期日振込とでんさいの違いを教えてください。	指定した期日（支払期日）に、支払先の口座（決済口座）に資金が振り込まれるという点では同様です。でんさいは、譲渡記録により他の利用者に譲渡することが可能であり、取引先に譲渡して商品代金の支払に充てることや、金融機関に譲渡して割引（資金化）することが容易である点が、期日振込との大きな違いとなります。
でんさいネットの利用を開始するための手順を教えてください。	始めに、窓口金融機関に利用の申込をしてください。その後、窓口金融機関における一定の審査、利用契約締結等を経て、でんさいネットが利用できるようになります（具体的な必要書類や手順については、窓口金融機関にお問い合わせください）。
取引先がでんさいネットを利用していませんが、でんさいで支払うことはできますか。	取引先がでんさいネットを利用していない場合は、でんさいで支払うことはできません。でんさいで支払をするためには、支払側だけでなく、受取側（債権者、譲受人等）も利用者になる必要があります。
でんさいネットの利用料金を教えてください。	でんさいネットの利用料金は、料金体系も含めてそれぞれの窓口金融機関が定めておりますので、窓口金融機関にお問い合わせください。